

残る場合もありますが、小断裂では100%に近い良好な成績が得られ、全般的に安定しています。拘縮の問題などから、長期間のリハビリテーションが必要になることがあります。術前から術後長期まで必要十分なリハビリが当院では可能です。

“50肩”の中に腱板断裂が隠れている可能性があります。断裂があっても、それなりに肩を動かすことができるため、放置する患者さんもいますが、自然治癒は望めず、放置すると断裂部も拡大、症状の進行を起こす可能性があります。肩痛、可動域制限などで腱板断裂の疑われる患者さんがおられれば、どうぞご紹介いただければ幸いです。地域医療機関の皆様のご支援・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いたします。

## 地域医療連携医のご紹介

室川町で開院して早くも14年が経ちました。日曜日も診察させていただいているためか、急性疾患の患者さんも多く、特にお子さんを診ていただくことが当初は多かったように記憶しています。月日の経過とともに最近では、精密検査の依頼や入院加療をお願いすることが多くなっています。何時紹介させていただいても、地域医療連携室の皆さま、先生方は迅速に対応していただき、たいへん感謝しております。これからも病診連携をより強固にし、少しでも地域医療に貢献できればと思っております。これからもよろしくお願いいたします。



すぎもとクリニック 院長 杉本 智彦 先生



平成25年1月より西宮市立中央病院外科に非常勤医師として勤務、平成26年10月に苦楽園口に婦人科・乳腺内科として開院致しました。現在もクリニック休診日の水曜日には、中央病院で乳癌検診のお手伝いをさせて頂きながら、ご指導を賜り、乳腺の勉強を続けさせて頂いております。

元来、産婦人科医でありながら、根津院長先生、林田博人先生のご厚意で乳腺外科を勉強したい、という無謀な希望を形にする事ができ、自院開院にあたっては婦人科と併せて乳癌検診も同時に行い、患者様により検診を受けやすく、「検診で人生を守ること」を身近に感じて頂いております。当院で見つかった乳癌の精査治療を快く引き受けて下さり、レベルの高い医療を提供して頂き大変お世話になっております。今後ともご指導ご鞭撻の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

千穂PLUSルナレディスクリニック 院長 永井 千穂 先生

# 西宮市立中央病院だより

平成30年(2018年)  
10月1日発行

Vol.172

〒663-8014 西宮市林田町8番24号 ☎0798-64-1515(代表)・☎0798-64-1540(地域医療連携室) FAX0798-67-4811・FAX0798-67-4896(地域医療連携室)  
ホームページ <http://www.hospital-nishinomiya.jp/>

## 基本理念

市民に期待され、親しまれ、信頼される病院であるよう、

- 一、患者さま中心の心温かな病院をめざします。
- 二、医学の進歩に対応し、質の高い総合的な診療をめざします。
- 三、地域医療機関との連携、保健、福祉との協力のもとに市民の健康を守ります。
- 四、開かれた病院として、市民・医療関係者の生涯教育の充実に努めます。

## 肩腱板断裂の治療

整形外科部長 田邊 勝久



平素は貴重な症例を多数ご紹介いただき、誠にありがとうございます。

当院整形外科では、上肢疾患全般を専門分野としておりますが、今回は肩腱板断裂の治療を紹介させていただきます。

腱板断裂は40歳以降に発症し、保存治療で断裂部が治癒することはなく、進行することも多いため、必然高齢化とともに患者数が増えることとなります。外傷性よりも非外傷性が多く、症状は疼痛や関節拘縮が主で、大断裂では偽性麻痺(挙上・回旋障害)も起こります。4-50代では当然、治療の必要性が高いのですが、60代以降においても昨今はスポーツや一人暮らしなど要求性が高く、また持続する不快な疼痛からも手術する機会が増えていきます。

手術は、可能であれば①腱板修復、修復不能であれば②パッチ修復、③腱移行、④上方関節包再建、特に関節変形のある場合は⑤人工関節(小径骨頭あるいはリバーズ型)などが選択されます。大多数は腱板修復手術の適応になります。

当院では、腱板修復術に関節鏡を使用しております。関節鏡手術は、より正確な肩関節障害の評価ができ、関節内の合併疾患の同時処置も可能というメリットがあります。術後成績は大断裂では再断裂などで愁訴が

2018年10月 西宮市立中央病院 診療科・診療担当医一覧表

※外来診療受付時間 月曜～金曜 午前8:30～11:00(初診・再診) 午後1:00～3:00(予約・専門外来)

☎663-8014 西宮市林田町8番24号 〇各科責任者 0798-64-1515(代表) ( )内線番号

Table with columns for departments (内科, 外科, etc.) and days (月, 火, 水, 木, 金). It lists the names of the attending physicians for each day and department.

Table with columns for departments (内科, 外科, etc.) and days (月, 火, 水, 木, 金). It lists the names of the attending physicians for each day and department, including specific notes for certain services.

●患者さんのご紹介について 地域医療連携室(内線186)

○地域医療連携室へ当院所定の「診療情報提供書」をFAXでご送信ください。予約日と時間を「受診予約票」にて、FAXで返信いたします。

(FAX) 0798-67-4896

受付時間 平日8:30～19:00 土曜9:00～12:00

○当院の医師に直接お電話くださるか、従来どおりの紹介状によっても診察いたします。その場合、午前11時までに1階正面玄関受付へ来ていただくよう患者さんにご案内をお願いいたします。

○紹介状をお持ちの患者さんも、事前に予約を入れていただきますと、待ち時間短縮につながりますので、ご協力をお願いいたします。

○当院の診療結果を郵送等でご報告いたします。

●救急体制のご案内 ～平日の夜間及び土曜日ともご紹介を承っております～

Table showing emergency service hours by day of the week (月曜日 to 土曜日) and department (小児科, 外科, 内科).

※■(網掛け部)は、診療所のバックアップを目的として、当院が輪番枠とは別に独自に行っている2次救急です。

※□(網掛け部以外)は、輪番で行っている1次・2次救急です。 ※金曜日の内科・外科2次救急に関しては、月によって輪番を担当する週が変わる場合があります。

●糖尿病教室のご案内

医師をはじめ医療関係者が説明を行います。予約や受講料は不要です。

<実施日時> ・奇数月：水曜日(月4回) ・偶数月：木曜日(月4回) 午後3時～午後4時30分頃

<実施場所> 3階 講義室